

施工位置 15
国道181号

施工位置 15
国道181号

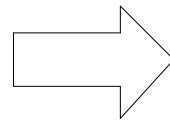
国道181号

既設標示板詳細図

S=1:30



外寸法は同寸法



津山 99km

Tsuyama

新見 72km

Niimi

E73 米子道 8km

E9 山陰道

(無料区間)
TOLL FREE

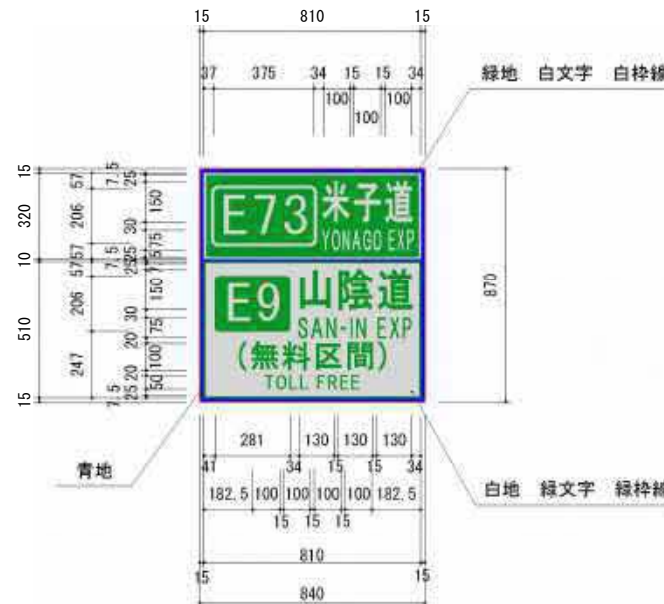
8km

2

修正部詳細図

S=1 : 20

A部



綠地 白文字 白枠線

白地 綠文字 綠控制

青地

【留意事項】

- ※1 修正シールはカブリブシム型反射シートを使用するものと、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール板を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。

※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。

※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。

※5 ナンパリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 1		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識修繕工事（防災安全交付金）

図名	標識板構造図
----	--------

位 置	米子市富士見町外
-----	----------

縮 尺	図 示	単 位	MM
-----	-----	-----	----

図 号	全 58 葉中の内 1
-----	-------------

令和 7 年度施行 鳥取県

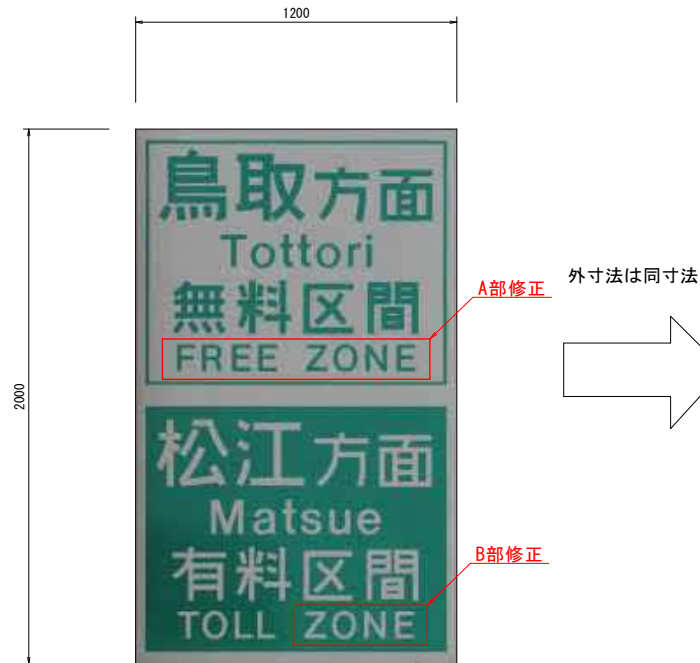
島取県西部総合事務所 半子町土整備課

標識板構造図

施工位置 15
国道181号

既設標示板詳細図

S=1:20



修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



B部



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国道 1 8 1 号外		
案内標識修繕工事			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 2		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 16
国道181号

修正配置図

S=1:30

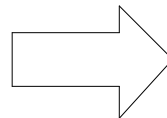
既設標示板詳細図

S=1:30



A部修正

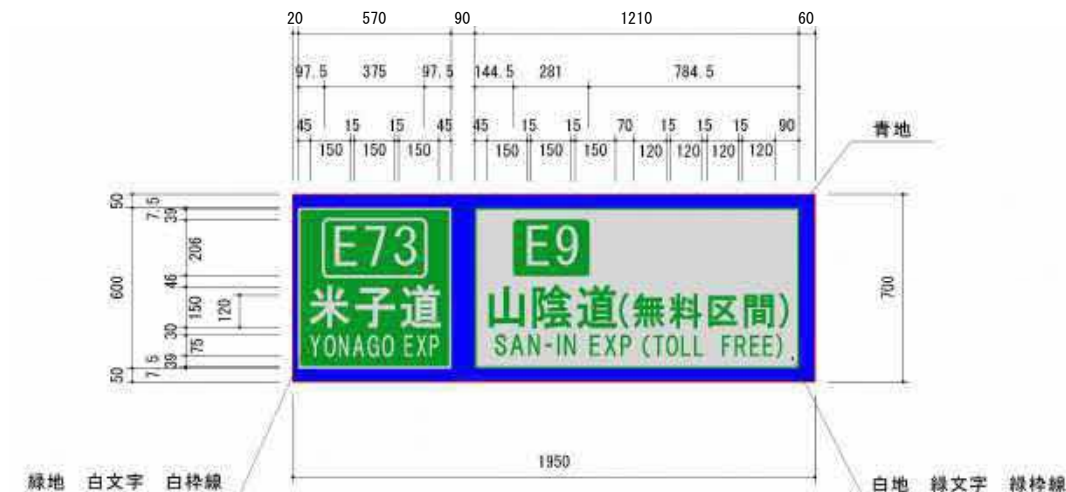
外寸法は同寸法



修正部詳細図

S=1:20

A部



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

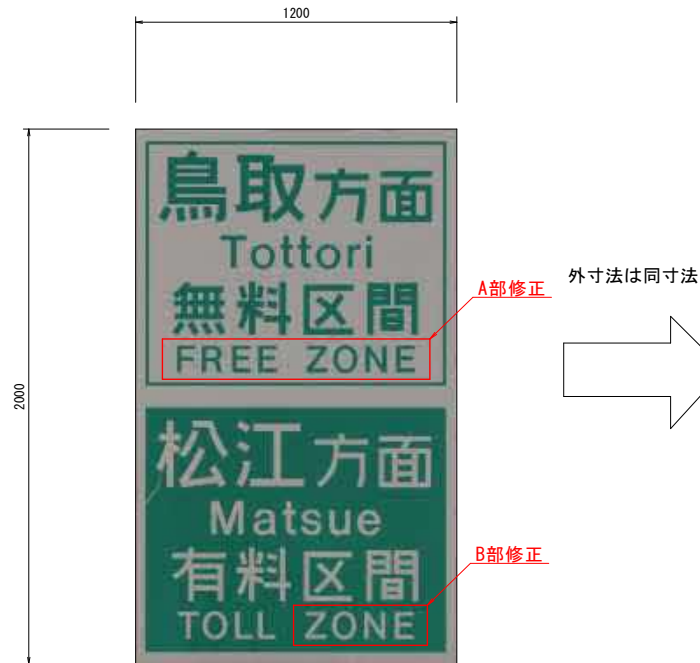
路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 3		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 16
国道181号

既設標示板詳細図

S=1:20



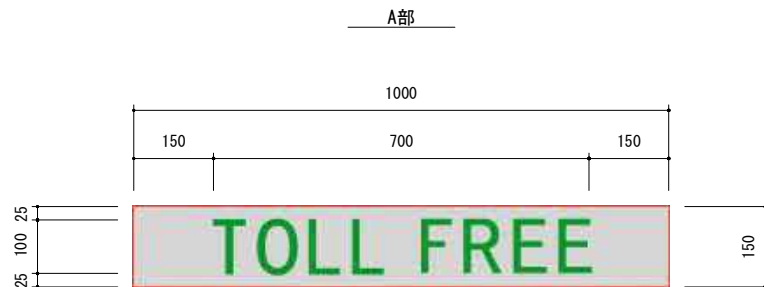
修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 4		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 17
国道181号

既設標示板詳細図

S=1:30

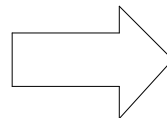
修正配置図

S=1:30



A部修正

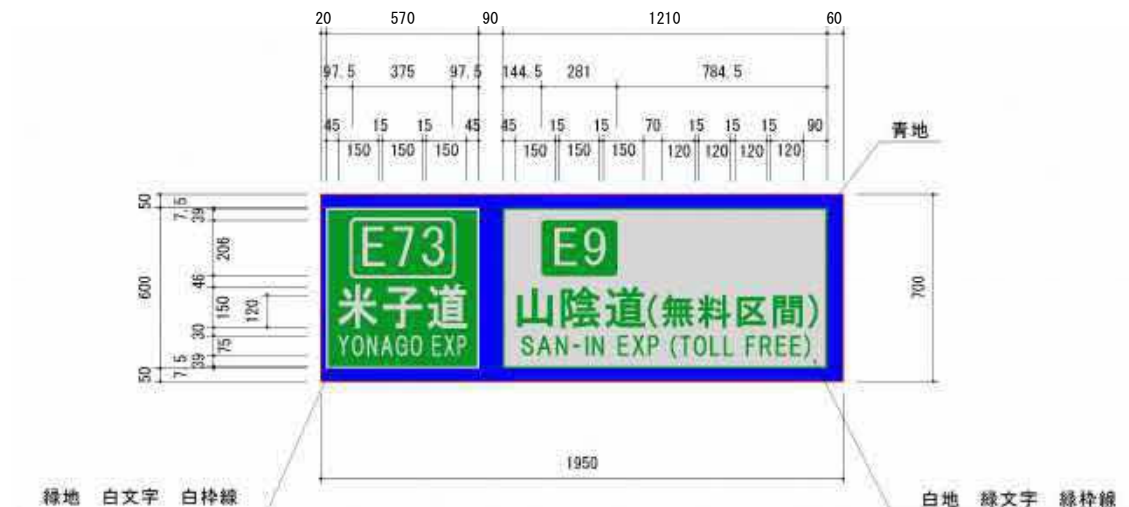
外寸法は同寸法



修正部詳細図

S=1:20

A部



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルブリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 5		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 17
国道181号

既設標示板詳細図

S=1:20



外寸法は同寸法

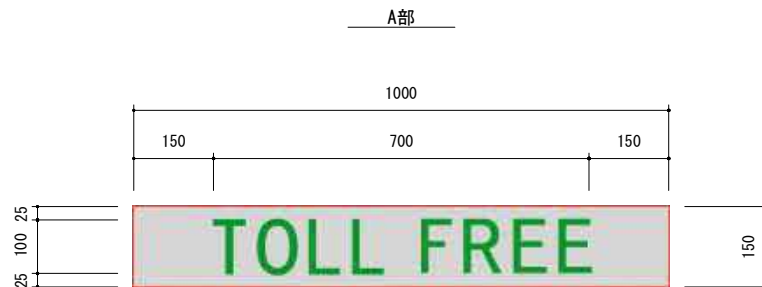
修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルブリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 6		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥 取 県 西 部 総 合 事 務 所 米 子 県 土 整 備 局			

標識板構造図

施工位置 18
国道181号

既設標示板詳細図

S=1:20



A部修正

外寸法は同寸法

B部修正

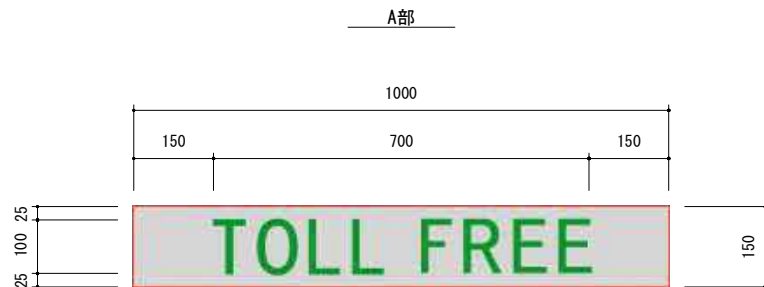
修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 8		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥 取 県 西 部 総 合 事 務 所 米 子 県 土 整 備 局			

施工位置 19
国道 181号

施工位置 19
国道 181号

国道 181号

既設標識板詳細図

S=1:30

3500



外寸法は同寸法

既設標識板撤去
A= 0.7m²

修正配置図

S=1:30



6 米子IC
Yonago

E9 山陰道
SAN-IN EXP
(無料区間)
TOLL FREE

南部
Nanbu

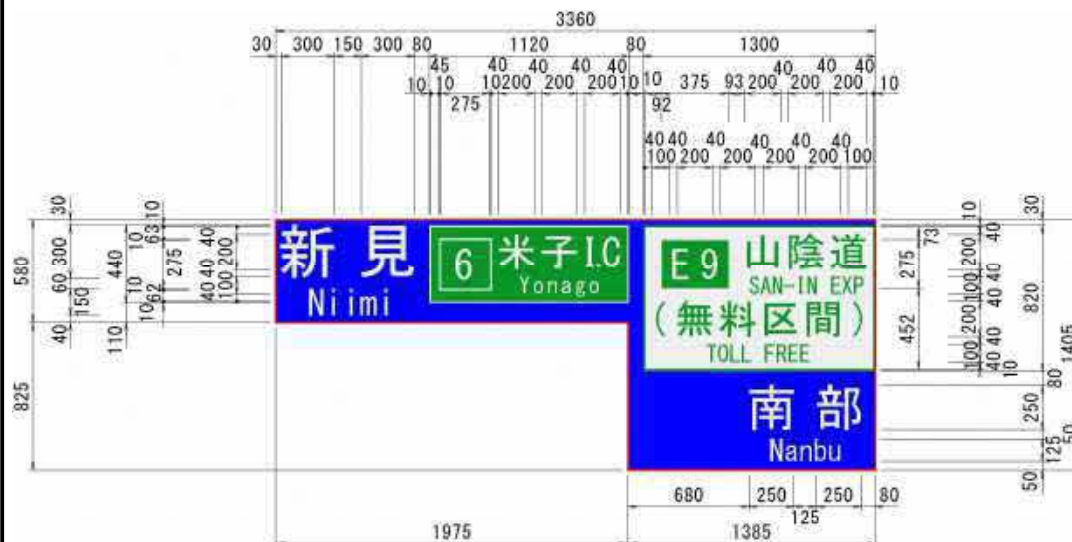
東山公園
Higashiyama Park

181

国道180号
ROUTE 180

A部修正詳細図

S=1:30



新見
Niimi

6 米子IC
Yonago

E9 山陰道
SAN-IN EXP
(無料区間)
TOLL FREE

南部
Nanbu

新見
Niimi

R7 公共
路線：

【留意事項】

- ※1 修正シールはアルブレンダ型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールが貼付される場合は、貼付の標識板を洗浄してからシールを貼付することとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は30.0mm以内とする。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンパリングはロゴを使用すること。

※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。

※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。

※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。

※5 ナンパリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路線名	国道181号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図名	標識板構造図		
位置	米子市富士見町外		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全58葉中の内9		
令和7年度施行 鳥取県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識修繕工事（防災安全交付金）

図名	標識板構造図
----	--------

位 置	米子市富士見町外
-----	----------

縮 尺	図 示	単 位	MM
-----	-----	-----	----

図 号	全 58 葉中の内 9
-----	-------------

令和 7 年度施行 鳥取県

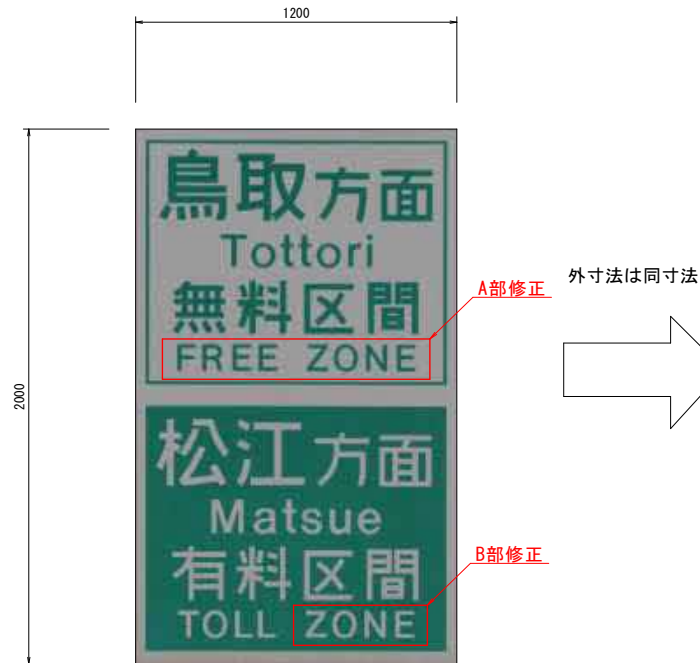
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局

標識板構造図

施工位置 19
国道181号

既設標示板詳細図

S=1:20



修正配置図

S=1:20

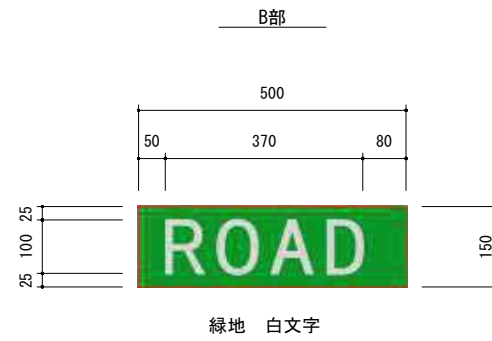


修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 1 0		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

施工位置 20
国道181号

施工位置 20
国道181号

国道181号

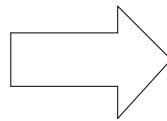
既設標示板詳細図

S=1 : 30



2000

外寸法は同寸法



97 km

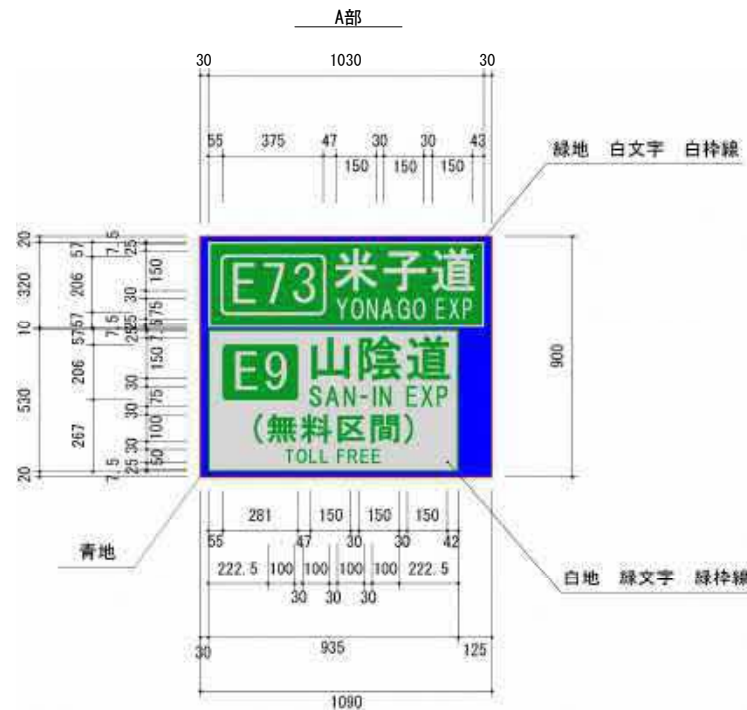
70 km

6km

1 km

修正部詳細図

S=1 : 20



綠地 白文字 白枠線

青地

白地 綠文字 綠梓線

【留意事項】

- ※1 修正シールはカブリブシム型反射シートを使用するものと、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール板を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗剤剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。

※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。

※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。

※5 ナンパリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 1 1		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥 取 県 西 部 総 合 事 務 所 米 子 県 土 整 備 局			

国道181号外

標識修繕工事（防災安全交付金）

図名	標識板構造図
----	--------

半子未富士目既外

縮 尺	圖 示	單 位	M
-----	-----	-----	---

△ ○ ● ☆ □ ◇

令和7年度施行	鳥取
---------	----

干皮施行	為取
------	----

所 米子県土整

標識板構造図

施工位置 20
国道181号

既設標示板詳細図

S=1:20



外寸法は同寸法

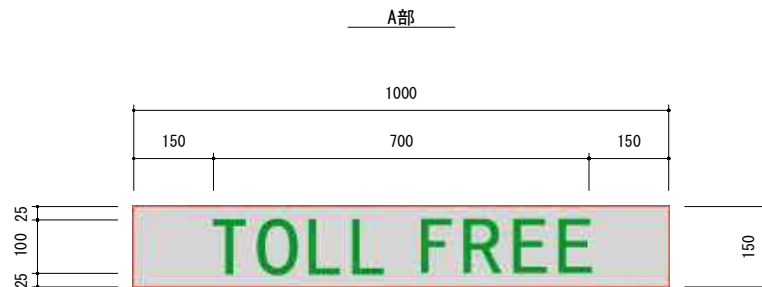
修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 1 2		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 22
国道181号

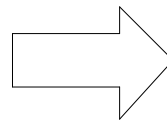
修正配置図

S=1:30

既設標示板詳細図

S=1:30

外寸法は同寸法



A部

修正シール詳細図

S=1:20

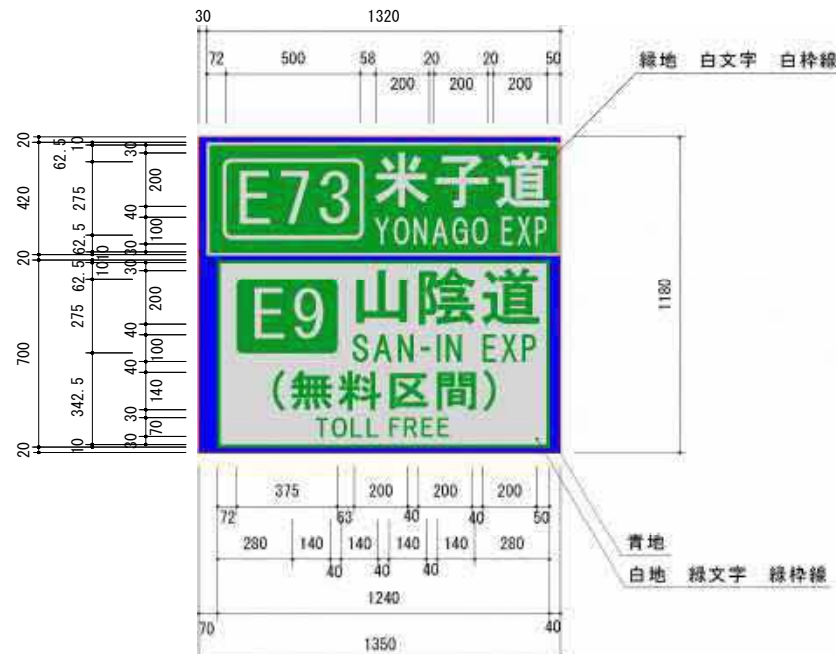
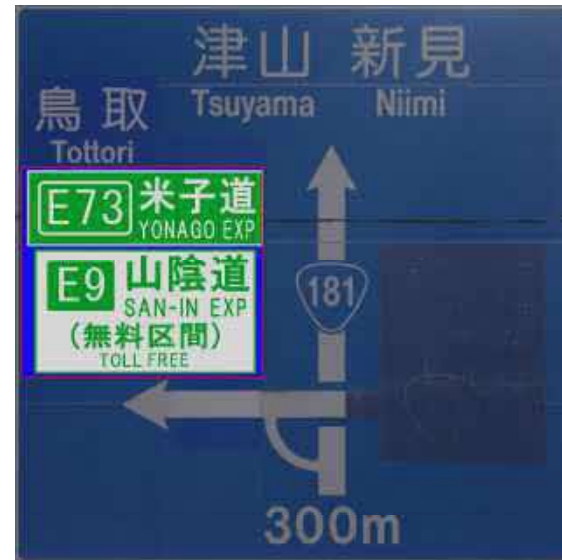
【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルブリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 1 3		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

A部修正

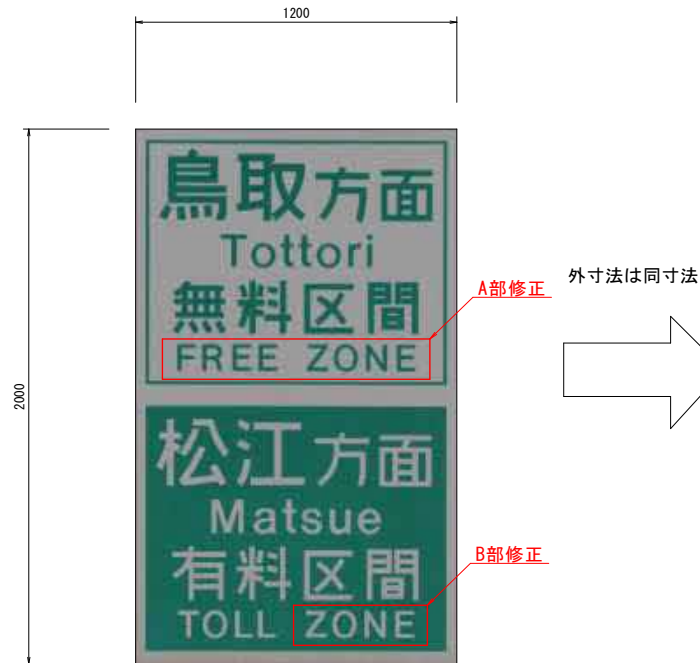


標識板構造図

施工位置 22
国道181号

既設標示板詳細図

S=1:20



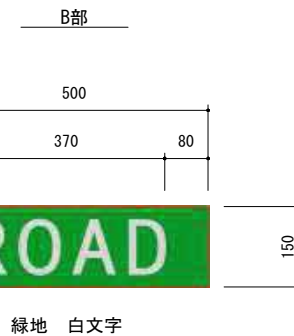
修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標 識 修 繕 工 事 （ 防 災 安 全 交 付 金 ）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 1 4		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥 取 県 西 部 総 合 事 務 所 米 子 県 土 整 備 局			

標識板構造図

施工位置 87
主要地方道 28号 米子停車場線

既設標識板詳細図

S=1:30



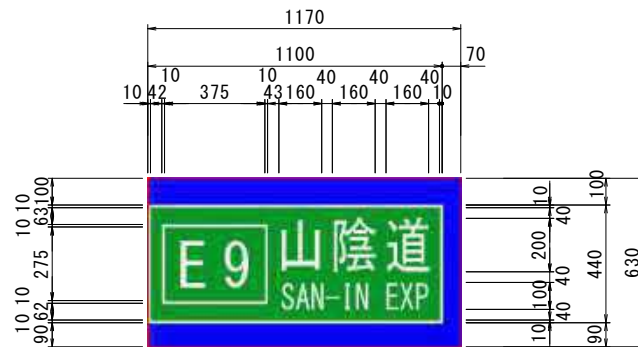
修正配置図

S=1:30



A部修正詳細図

S=1:20



A部

項目	素地色	文字色
標識板	青	—
山陰道	緑	白
ナンバリング	緑	白

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルブリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国道１８１号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 ５ ８ 葉 中 の 内 １ ５		
令和 ７ 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 88
主要地方道 28号 米子停車場線

既設標識板詳細図

S=1:30



外寸法は同寸法

既設標識板撤去
A= 0.5m2

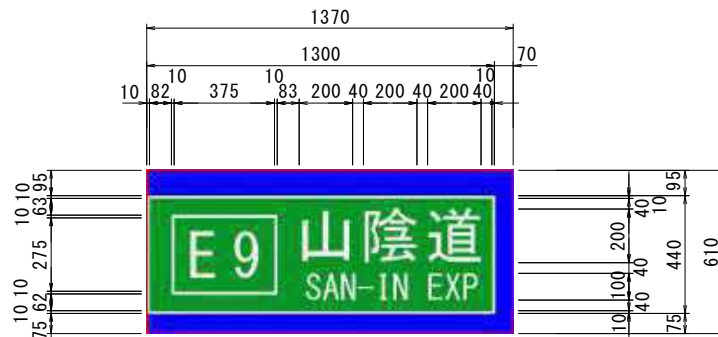
修正配置図

S=1:30



A部修正詳細図

S=1:20



A部

項目	素地色	文字色
標識板	青	—
山陰道	緑	白
ナンバリング	緑	白

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルブリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

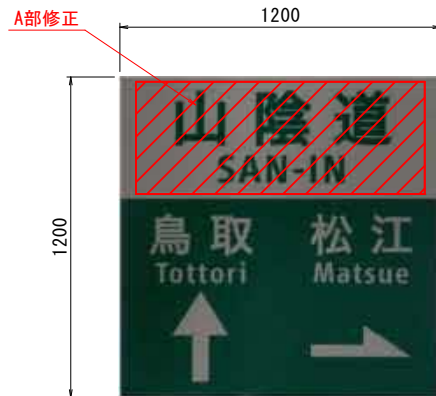
R7 公共 実施設計

路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 1 6		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

施工位置 129
主要地方道 47号 米子境港線

既設標識板詳細図

S=1 : 20

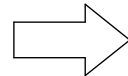


修正配置図

S=1:20

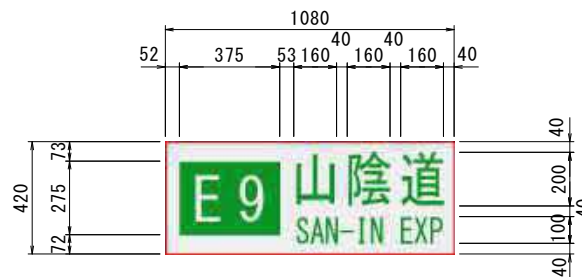


外寸法は同寸法



A部修正詳細図

S=1:20



【留意事項】

- ※1 修正シールはアルブレンダ型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールが貼付される場合は、貼付の標識板を洗浄してからシールを貼付することとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は30.0mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンパリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 1 7		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥 取 県 西 部 総 合 事 務 所 米 子 県 土 整 備 局			

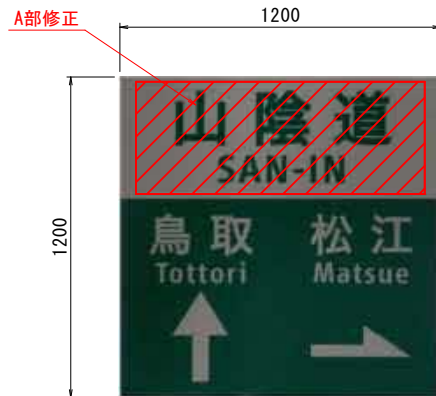
施工位置 130
主要地方道 47号 米子境港線

施工位置 130

主要地方道 47号 米子境港線

既設標識板詳細図

S=1 : 20



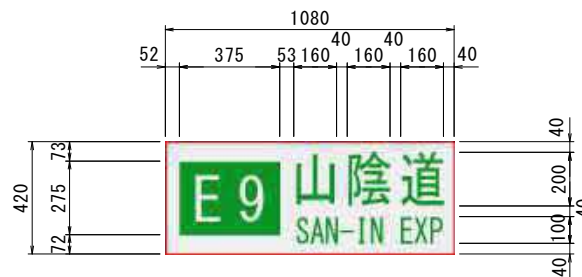
修正配置図

S=1 : 20



A部修正詳細図

S=1:20



【留意事項】

- ※1 修正シールはカブリブシム型反射シートを使用するものと、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール板を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンパリングはロゴを使用すること。

- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。

- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。

- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。

- ※5 ナンパリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路線名	国道181号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図名	標識板構造図		
位置	米子市富士見町外		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全58葉中の内18		
令和7年度施行 鳥取県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識修繕工事（防災安全交付金）

図名	標識板構造図
----	--------

位 置	米子市富士見町外
-----	----------

縮 尺	図 示	単 位	MM
-----	-----	-----	----

図 号	全 58 葉中の内 18
-----	--------------

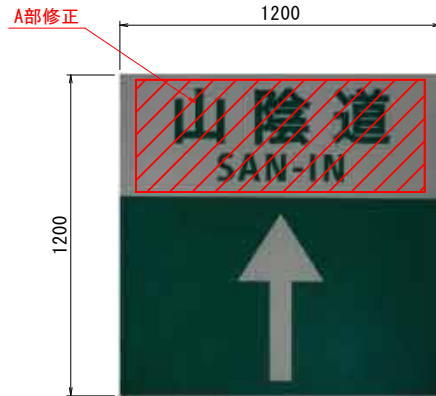
令和 7 年度施行 鳥取県鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局

標識板構造図

施工位置 132
主要地方道 47号 米子境港線

既設標識板詳細図

S=1:20

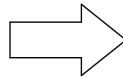


修正配置図

S=1:20

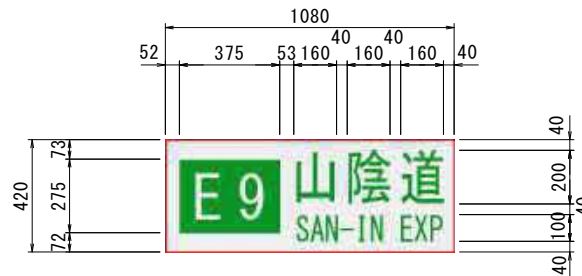


外寸法は同寸法



A部修正詳細図

S=1:20



A部

項目	素地色	文字色
山陰道	白	緑
ナンバリング	緑	白

【留意事項】

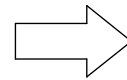
- ※1 修正シールはカプセルブリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 1 9		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

県道 102号 米子広瀬線

3150



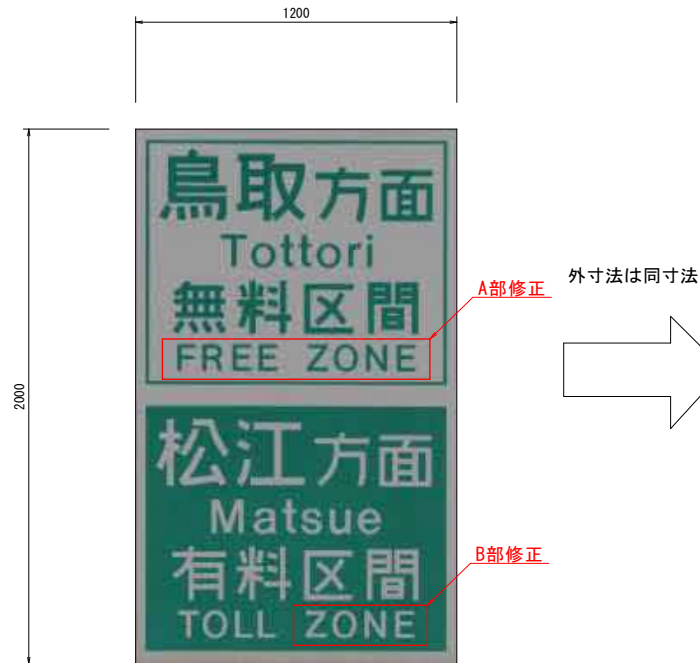
路線名	国道181号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図名	標識板構造図		
位置	米子市富士見町外		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全58葉中の内20		
令和7年度施行鳥取県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 171
県道 102号 米子広瀬線

既設標示板詳細図

S=1:20



修正配置図

S=1:20

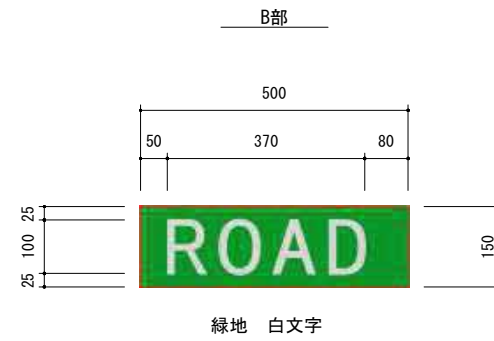


修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルブリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 2 1		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

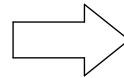
施工位置 172
県道 102号 米子広瀬線

既設標識板詳細図

S=1:30



外寸法は同寸法



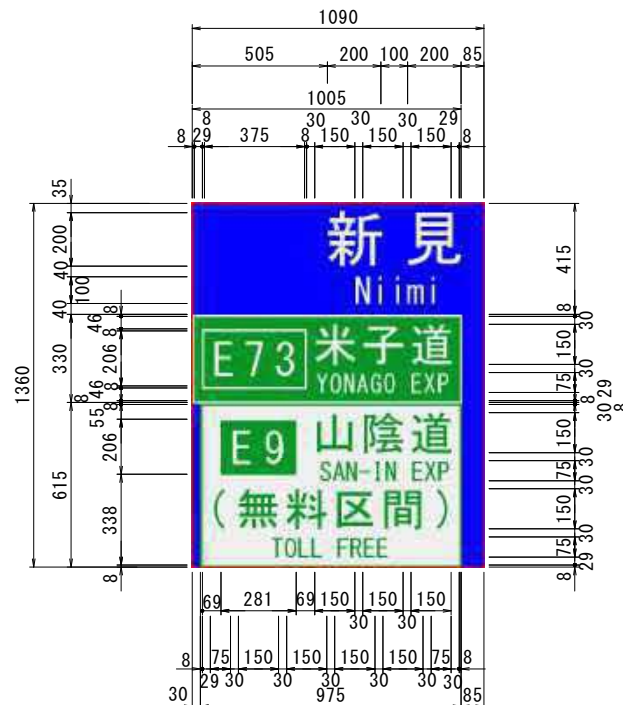
修正配置図

S=1:30



A部修正詳細図

S=1:20



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

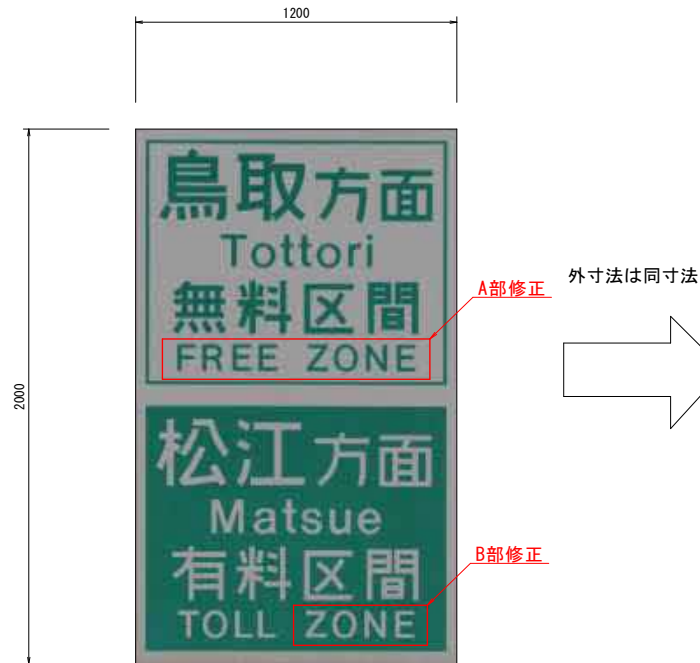
路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 2 2		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 172
県道 102号 米子広瀬線

既設標示板詳細図

S=1:20



修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字

B部



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 2 3		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 173
県道 102号 米子広瀬線

既設標識板詳細図

S=1:30

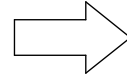


修正配置図

S=1:30

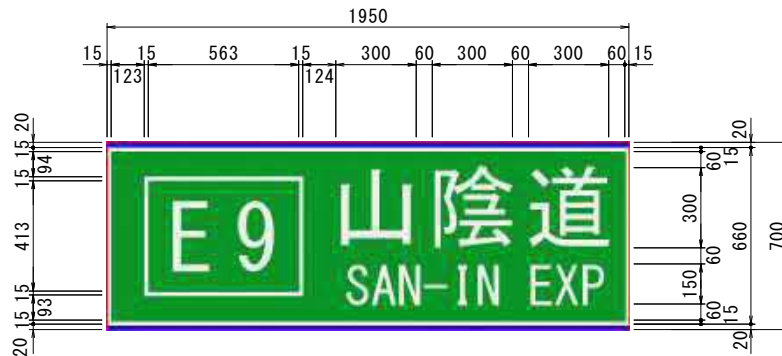


外寸法は同寸法



A部修正詳細図

S=1:20



【留意事項】

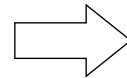
- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

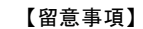
路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 2 4		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

県道 102号 米子広瀬線

S=1:30



S=1 : 30



- ※1 修正シールはアルブレン製品専用反射シートを使用するものと、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼付する場合は、既存の構造物を洗浄してからシール材を貼付すること。洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗剤剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の30.0mm以内はM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は30.0mm以内とする。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 2 5		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 176
県道 102号 米子広瀬線

既設標識板詳細図

S=1:30

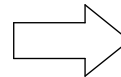


修正配置図

S=1:30



外寸法は同寸法



A部修正詳細図

S=1:20



【留意事項】

- ※ 1 修正シールはカプセルブリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※ 2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※ 3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※ 4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※ 5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

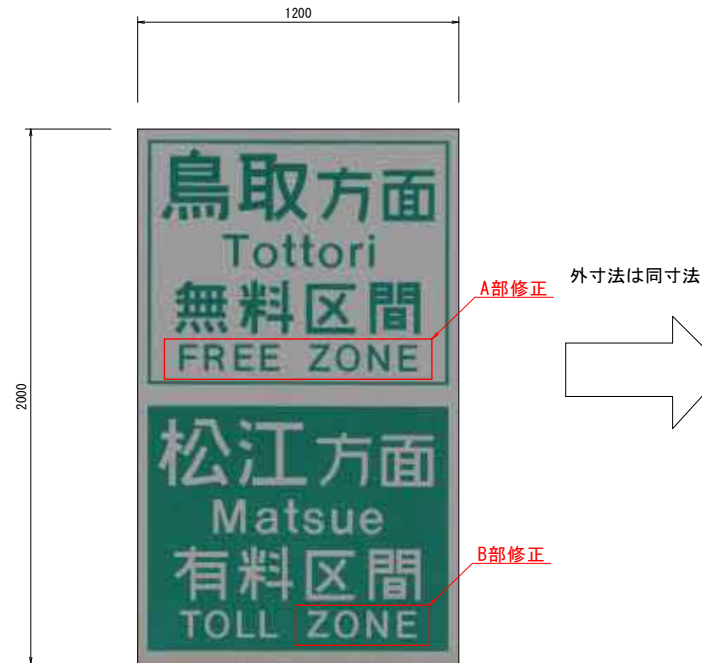
路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 2 6		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 176
県道 102号 米子広瀬線

既設標示板詳細図

S=1:20



修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字

B部



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 2 7		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

施工位置 184
県道 157号 米子港線

既設標識板詳細図

S=1 : 30

3100



A部修正

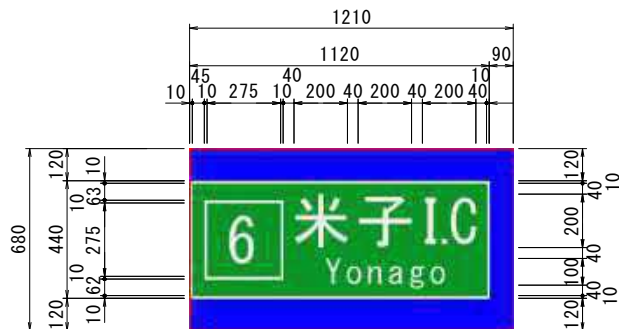
外寸法は同寸法

B部修正



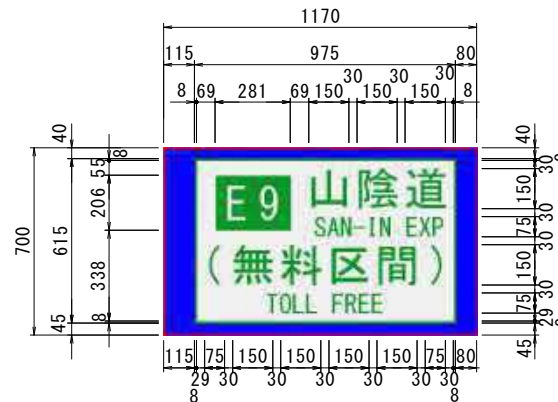
A部修正詳細図

S=1:20



B部修正詳細図

S=1 : 20



【留意事項】

- ※1 修正シールはアルブレンジウムを反射シートを使用するものと、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールが貼付される場合は、既存の標識板を洗浄してからシール板を貼付することとし、洗浄にあたっては、溶剤状・非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット）状で、取付間隔は3.00mm以内とする。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

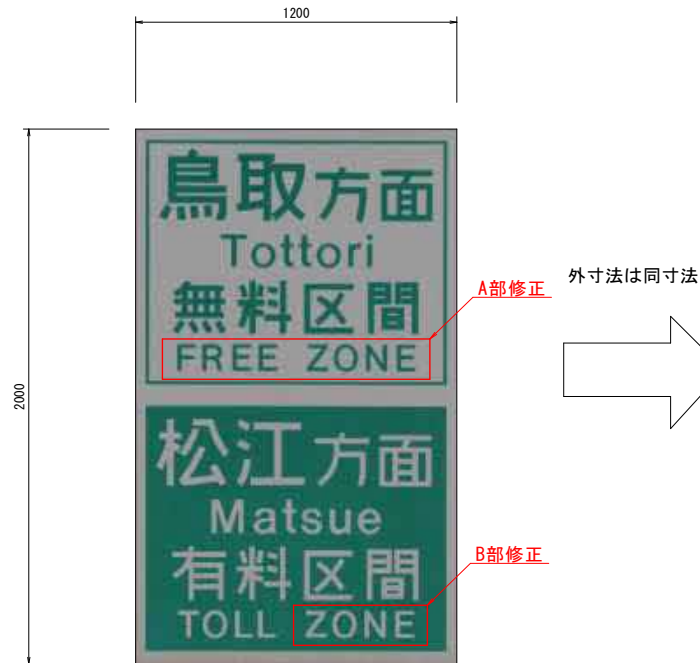
路線名	国道181号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図名	標識板構造図		
位置	米子市富士見町外		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全58葉中の内28		
令和7年度施行鳥取県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 184
県道 157号 米子港線

既設標示板詳細図

S=1:20



修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字

B部



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

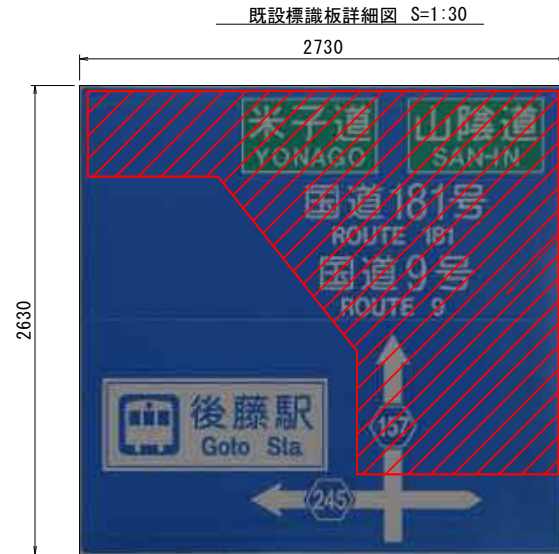
R7 公共 実施設計

路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 2 9		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

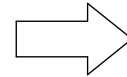
施工位置 185
県道 157号 米子港線

修正配置図 S=1:30

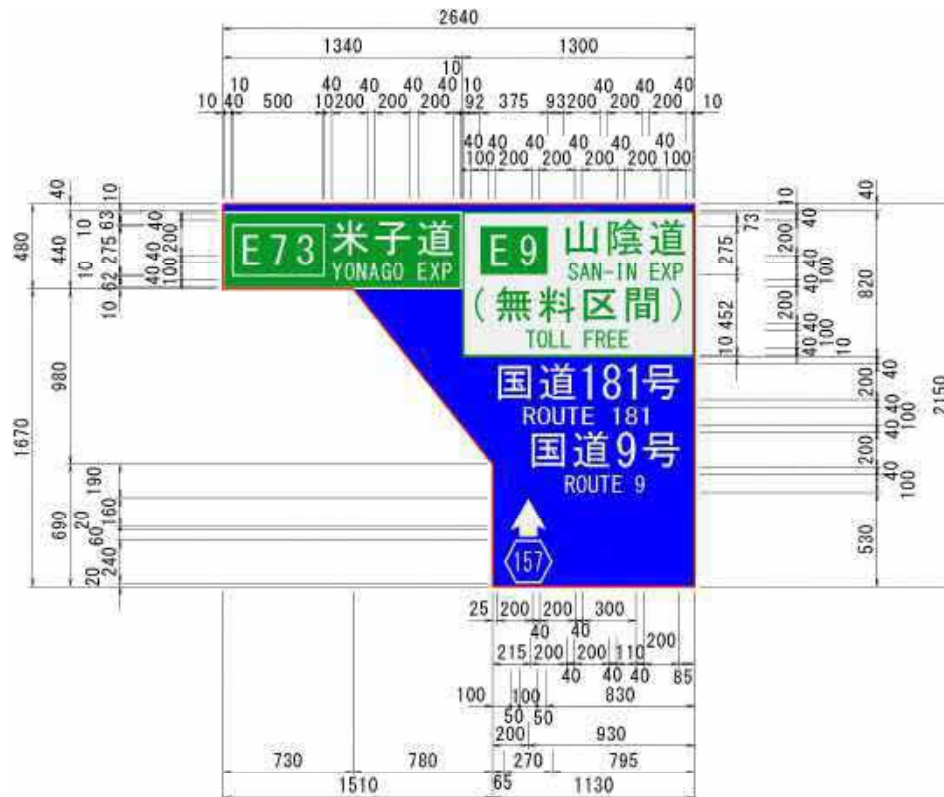


A部修正

外寸法は同寸法



A部修正詳細図 S=1:30



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 3 0		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

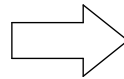
施工位置 185
県道 157号 米子港線

既設標識板詳細図

S=1:20



外寸法は同寸法



修正配置図

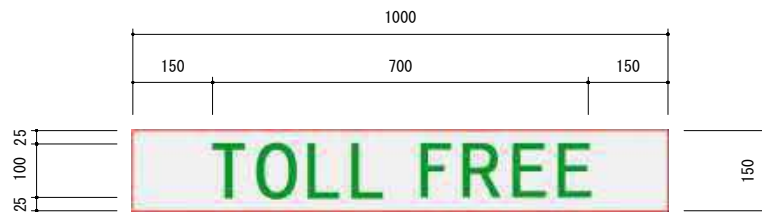
S=1:20



修正部詳細図

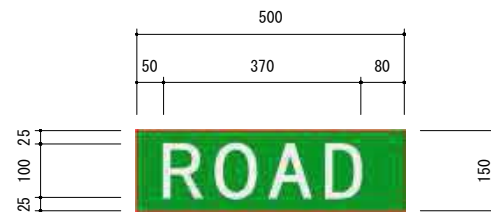
S=1:10

A部



白地 緑文字

B部



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルブリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 3 1		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

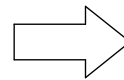
施工位置 186
県道 157号 米子港線

修正配置図 S=1:30

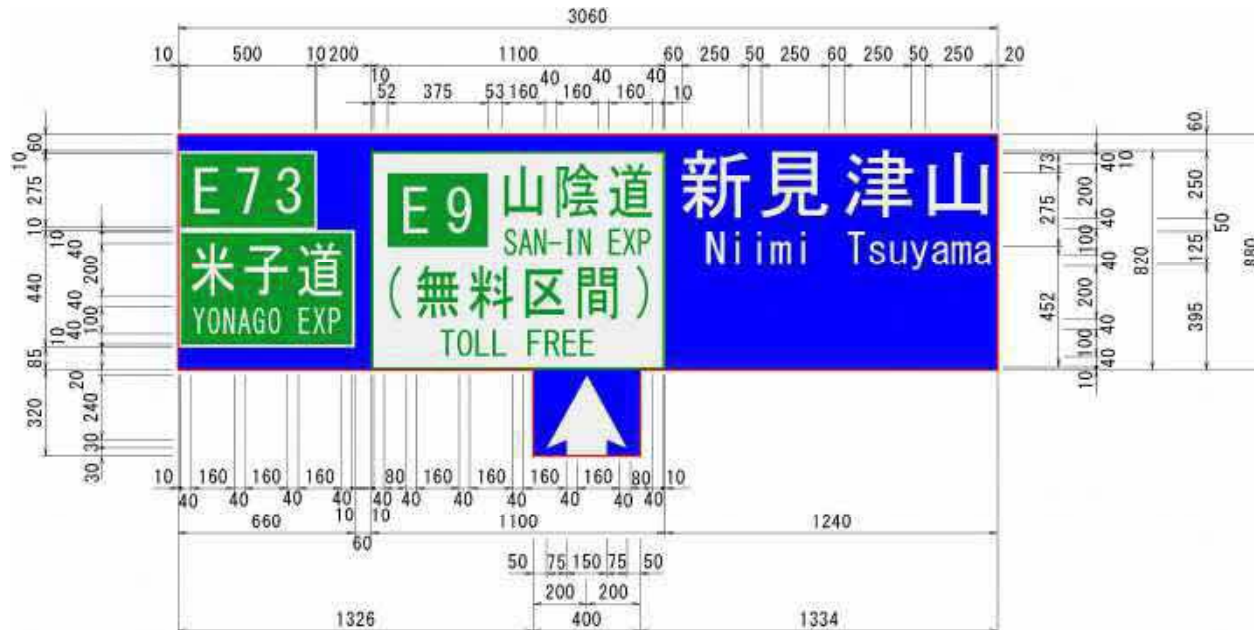
既設標識板詳細図 S=1:30



外寸法は同寸法



A部修正詳細図 S=1:20



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 3 2		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 186
県道 157号 米子港線

既設標示板詳細図

S=1:20



外寸法は同寸法

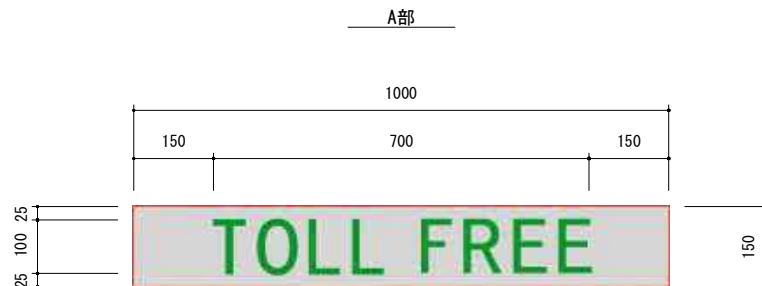
修正配置図

S=1:20

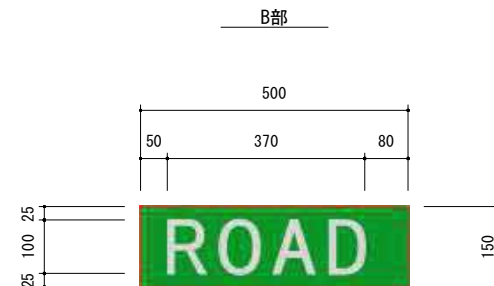


修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 3 3		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

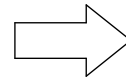
施工位置 187
県道 157号 米子港線

修正配置図
S=1:30

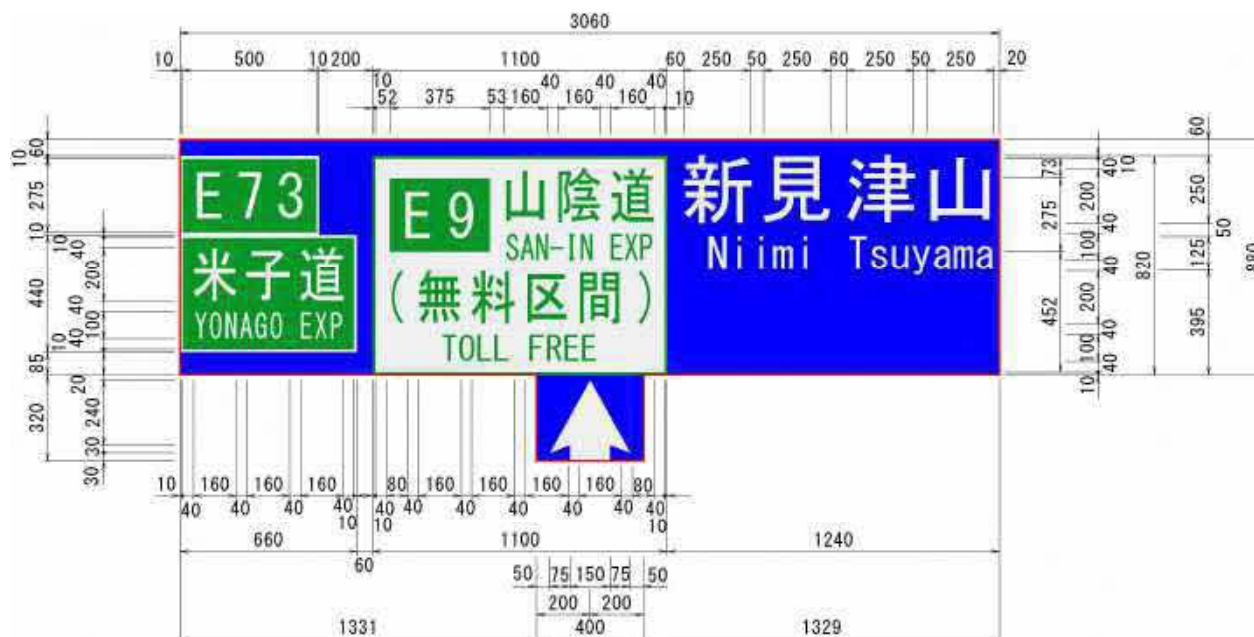
既設標識板詳細図
S=1:30
3150



外寸法は同寸法



A部修正詳細図
S=1:20



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

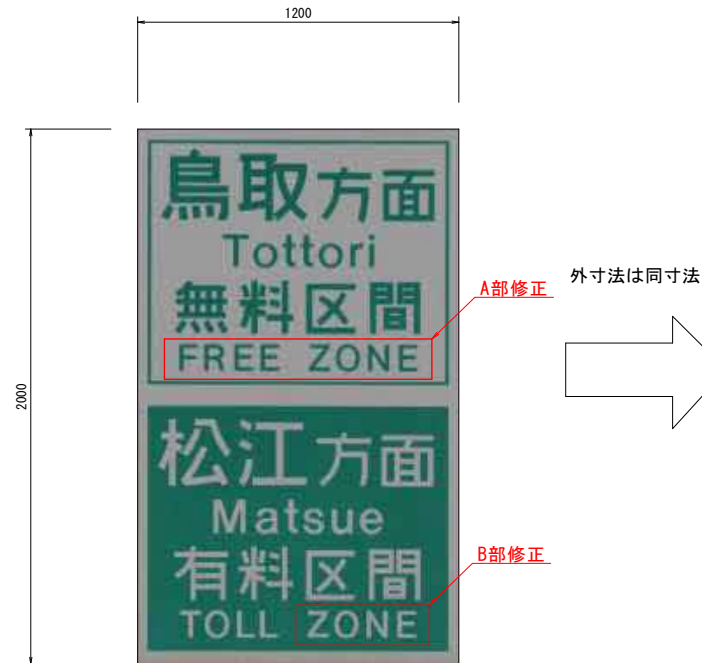
路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 3 4		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 187
県道 157号 米子港線

既設標示板詳細図

S=1:20



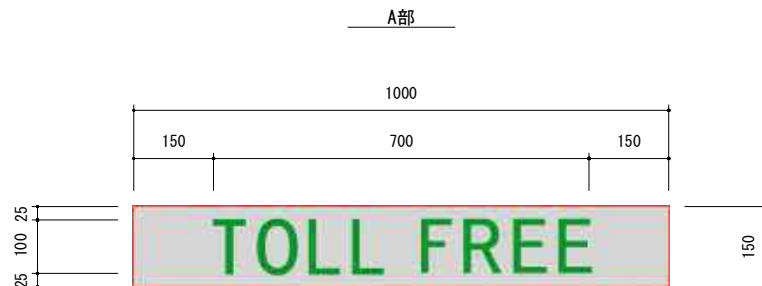
修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 3 5		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 211
県道 207号 皆生西原線

修正配置図

S=1:30

既設標識板詳細図

S=1:30



A部修正

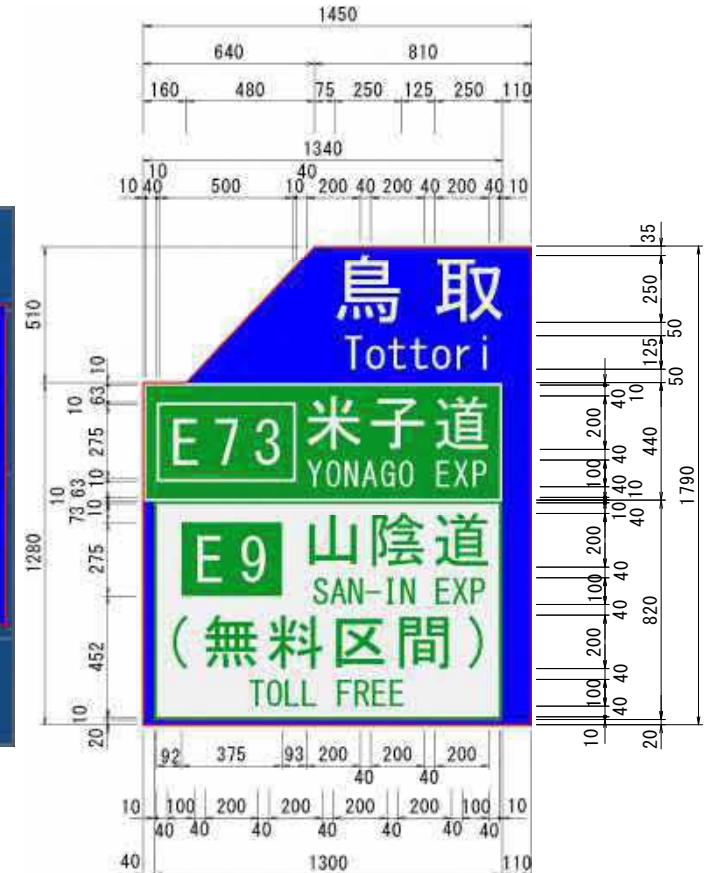
外寸法は同寸法



既設標識板撤去
A= 2.2m2

A部修正詳細図

S=1:20



R7 公共 実施設計

路 線 名	国道181号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米子市富士見町外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 3 6		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

既設標識板詳細図

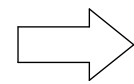
S=1:30

3150



既設標識板撤去
A= 2.2m²

外寸法は同寸法



標識板構造図

施工位置 213
県道 207号 皆生西原線

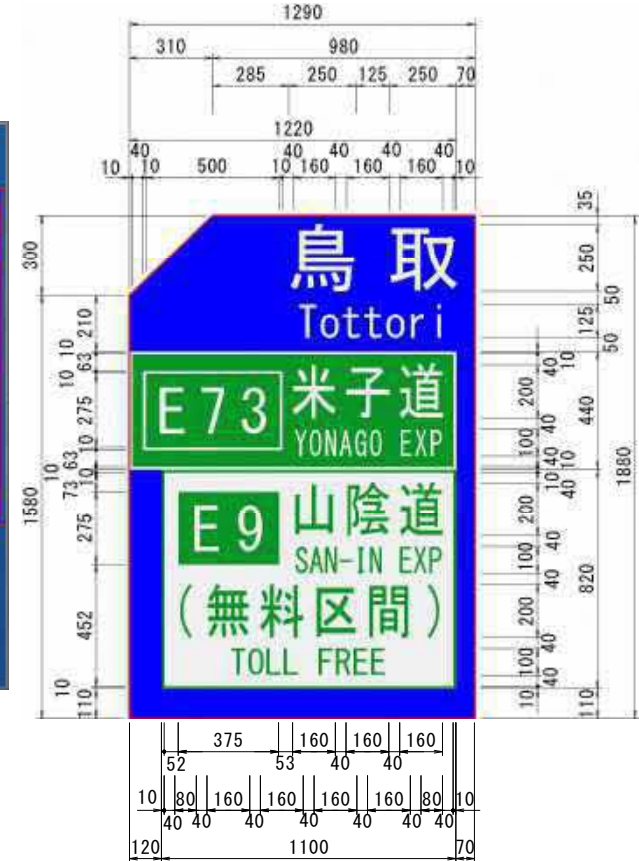
修正配置図

S=1:30



A部修正詳細図

S=1:20



R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 3 7		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

標識板構造図

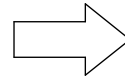
施工位置 214
県道 207号 皆生西原線

既設標識板詳細図

S=1:30



外寸法は同寸法



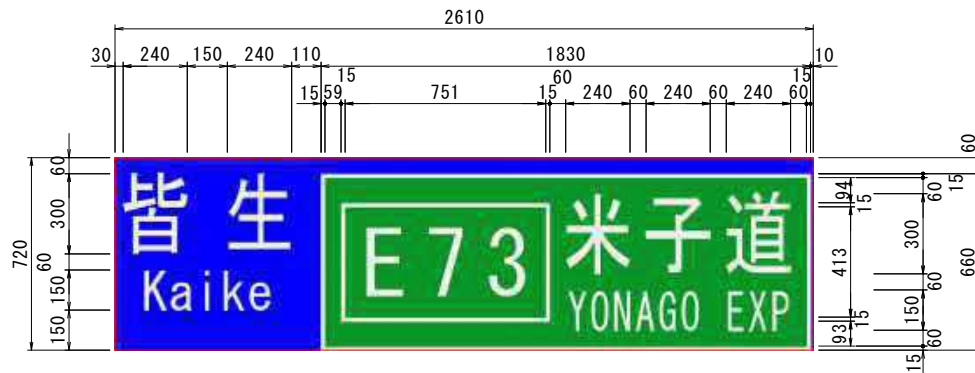
修正配置図

S=1:30



A部修正詳細図

S=1:20



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルブリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 3 8		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 231
県道 245号 両三柳後藤停車場線

修正配置図

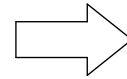
S=1:30

既設標識板詳細図

S=1:30

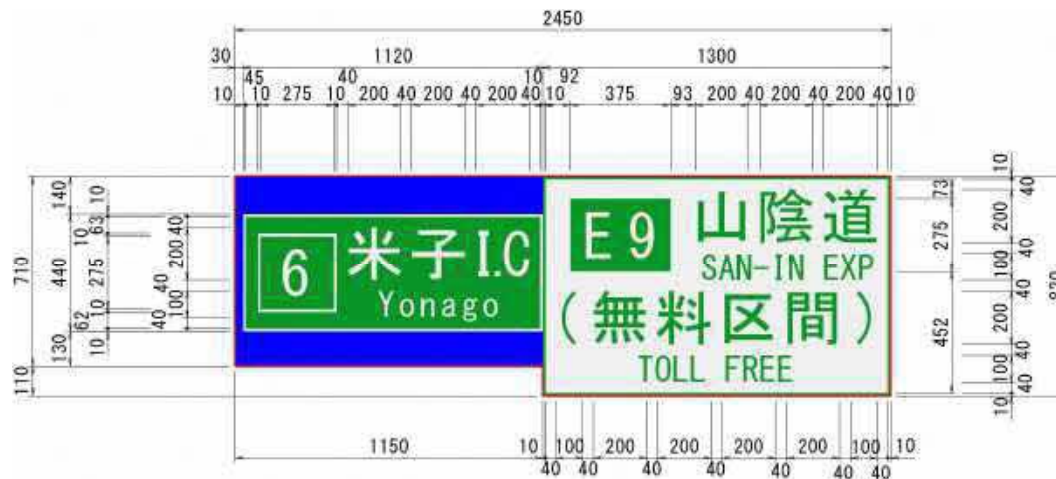


外寸法は同寸法



A部修正詳細図

S=1:20



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

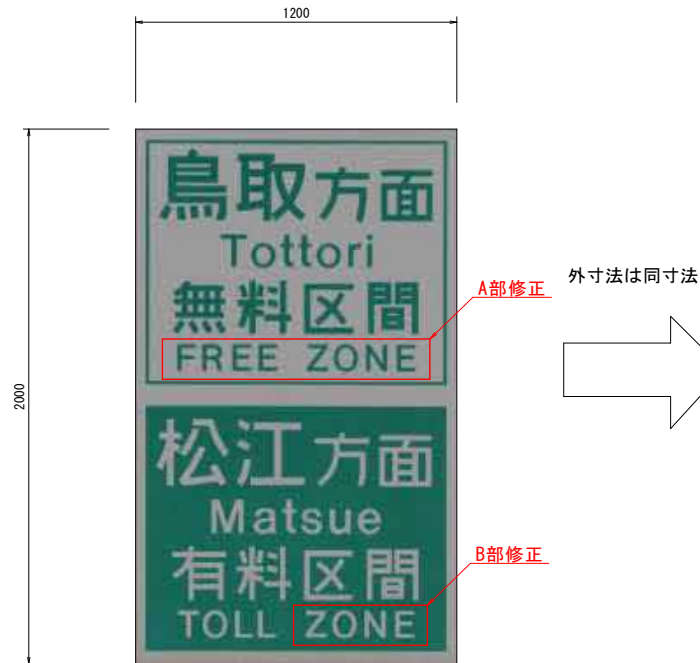
路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 3 9		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 231
県道 245号 両三柳後藤停車場線

既設標示板詳細図

S=1:20



修正配置図

S=1:20

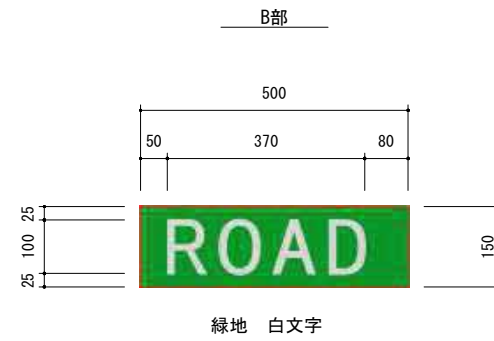


修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字



緑地 白文字

【留意事項】

- ※ 1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※ 2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※ 3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※ 4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※ 5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

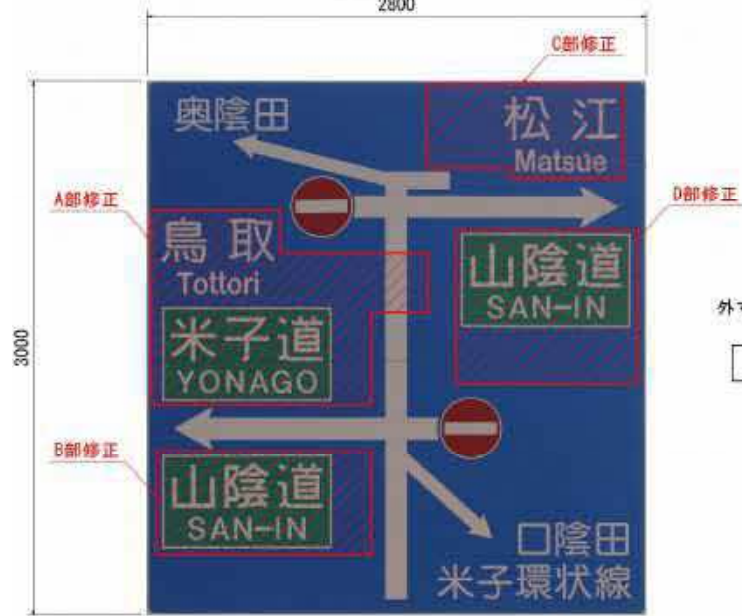
路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 4 0		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 253
一般県道300号 米子環状線

既設標識板詳細図

S=1:30
2800

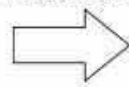


修正配置図

S=1:30

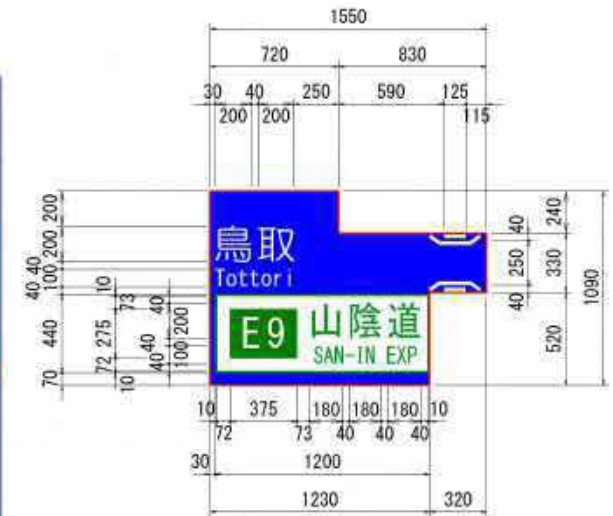


外寸法は同寸法



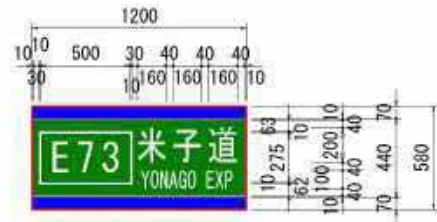
A部修正詳細図

S=1:30



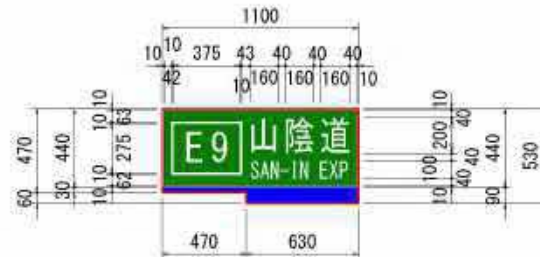
B部修正詳細図

S=1:30



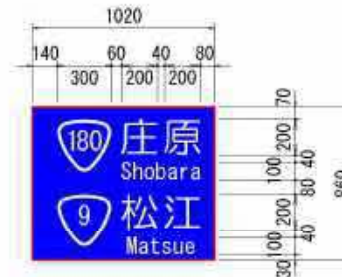
C部修正詳細図

S=1:30



D部修正詳細図

S=1:30



R7 公共 実施設計

路線名	国道181号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図名	標識板構造図		
位置	米子市富士見町外		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全58葉中の内41		
令和7年度施行		鳥取県	
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶剤状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（締止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 サンバリングはロゴを使用すること。

標識板構造図

施工位置 253
一般県道300号 米子環状線

既設標識板詳細図

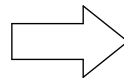
S=1:20



A部修正

B部修正

外寸法は同寸法



修正配置図

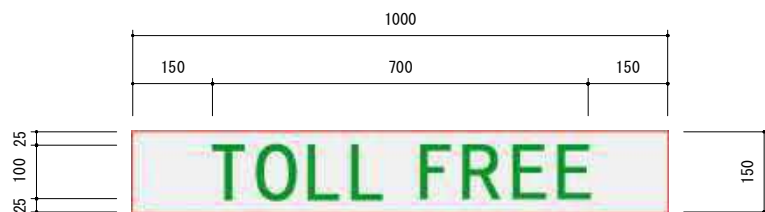
S=1:20



修正部詳細図

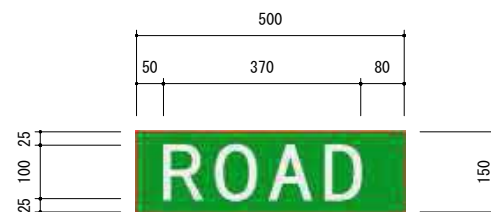
S=1:10

A部



白地 緑文字

B部



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 4 2		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 254
一般県道300号 米子環状線

既設標識板詳細図

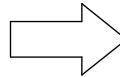
S=1:20

修正配置図

S=1:20



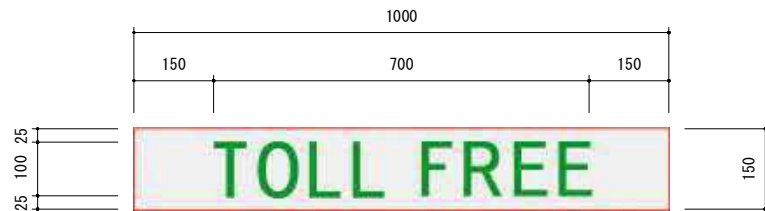
外寸法は同寸法



修正部詳細図

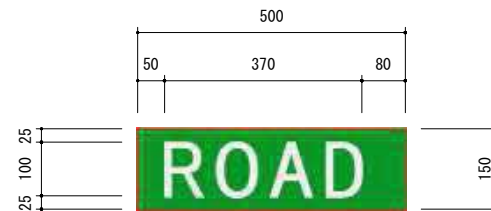
S=1:10

A部



白地 緑文字

B部



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルブリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 4 4		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

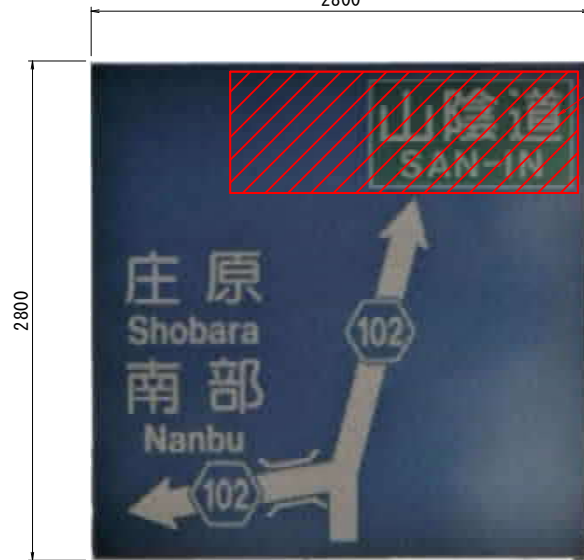
標識板構造図

施工位置 255
県道 300号 米子環状線

既設標識板詳細図

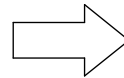
S=1:30

2800



A部修正

外寸法は同寸法



修正配置図

S=1:30



A部修正詳細図

S=1:20



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

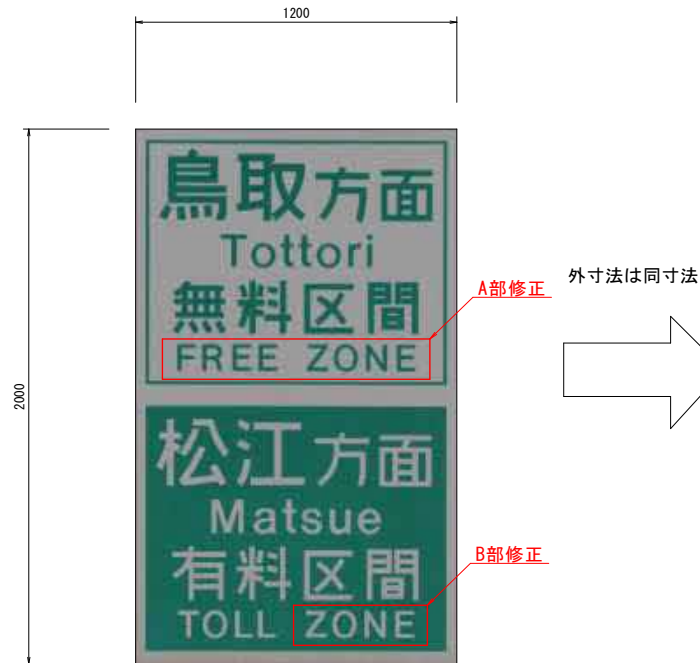
路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 4 5		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 255
県道 300号 米子環状線

既設標示板詳細図

S=1:20



修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



B部



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 4 6		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 256
県道 300号 米子環状線

修正配置図

S=1:30

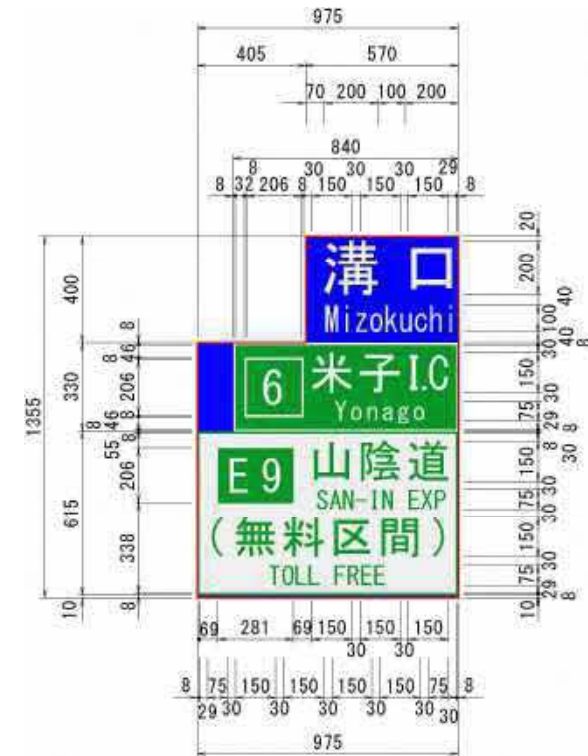
既設標識板詳細図

S=1:30



A部修正詳細図

S=1:20



R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 4 7		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥 取 県 西 部 総 合 事 務 所 米 子 県 土 整 備 局			

【留意事項】

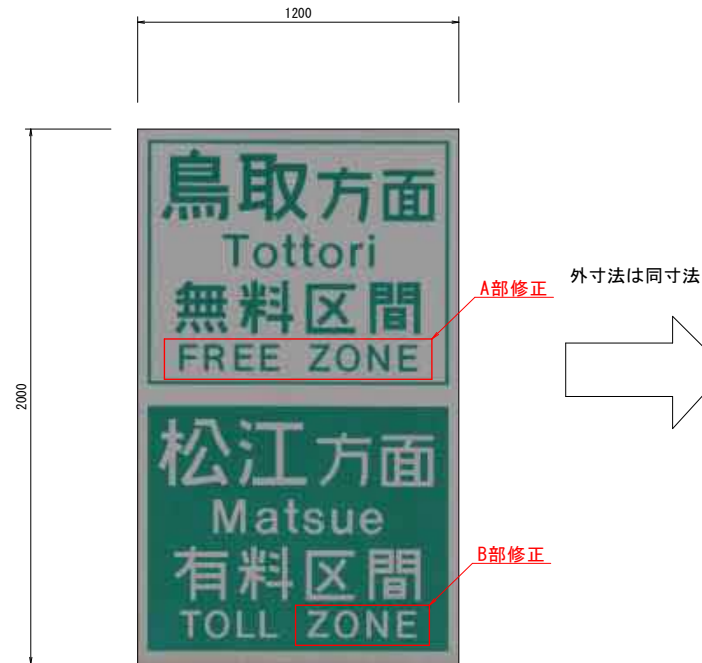
- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

標識板構造図

施工位置 256
県道 300号 米子環状線

既設標示板詳細図

S=1:20



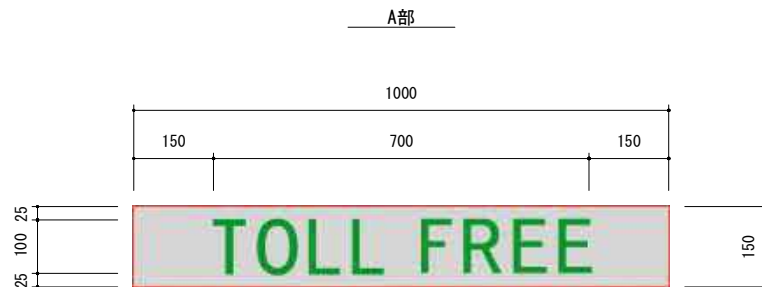
修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルブリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 4 8		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

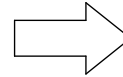
標識板構造図

施工位置 258
県道 300号 米子環状線

既設標識板詳細図
S=1:30



外寸法は同寸法

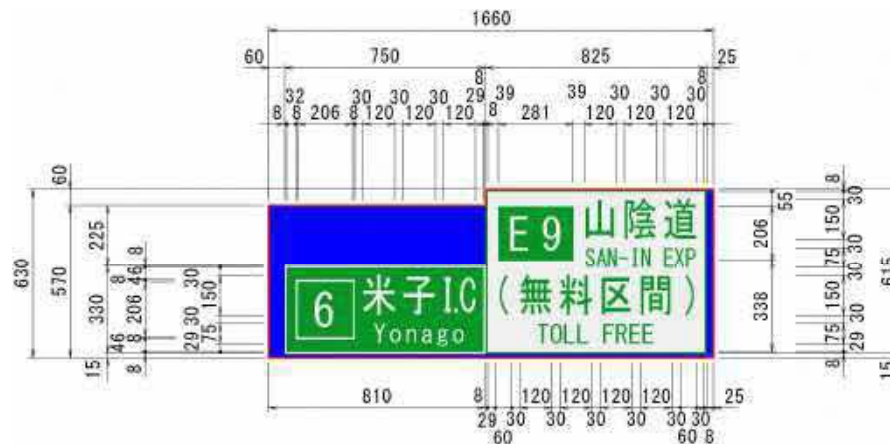


修正配置図
S=1:30



A部修正

A部修正詳細図
S=1:20



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

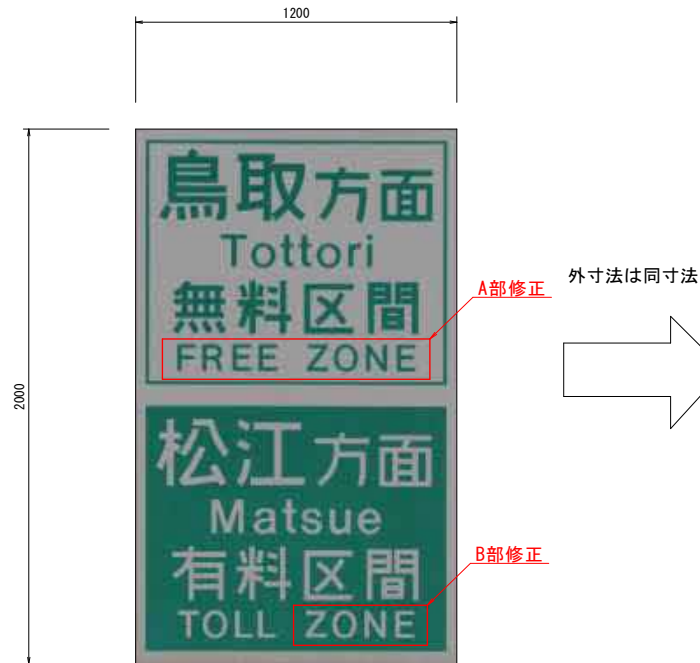
路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 4 9		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 258
県道 300号 米子環状線

既設標示板詳細図

S=1:20



修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字

B部



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルブリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 5 0		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

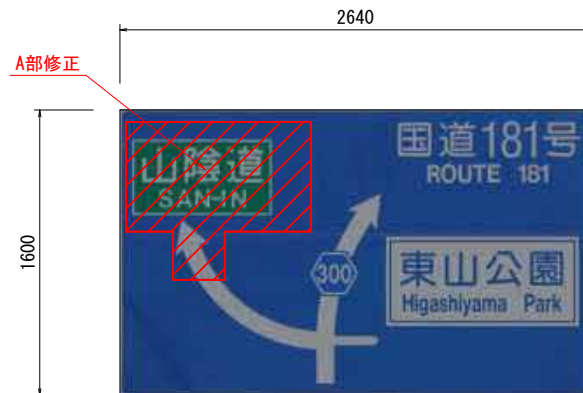
施工位置 259
 県道 300号 米子環状線

施工位置 259

県道 300号 米子環状線

既設標識板詳細図

S=1 : 30



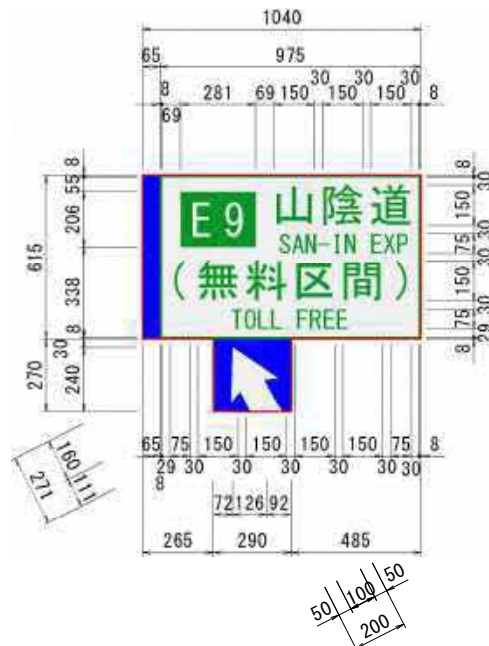
修正配置図

S=1:30



A部修正詳細図

S=1:20



- ※1 修正シートはカプセルプシウム型反射シートを使用するものと、反反射性を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シートを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール紙を貼り付けたとし、洗浄にあたっては、溶液状、非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のフォントは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

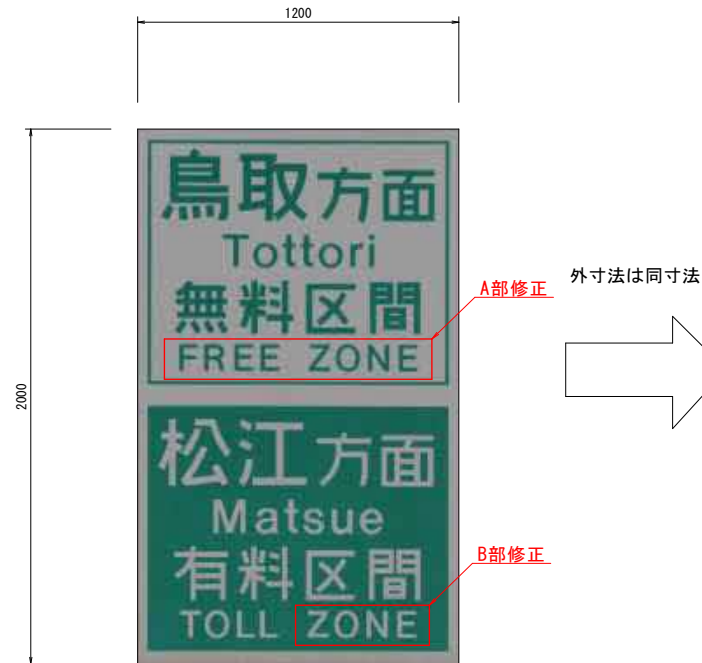
路 線 名	国道１８１号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 ５ ８ 葉 中 の 内 ５ １		
令和 ７ 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 259
県道 300号 米子環状線

既設標示板詳細図

S=1:20



修正配置図

S=1:20

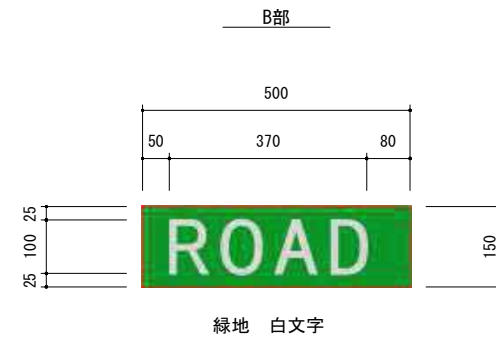


修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

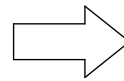
路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 5 2		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

県道 317号 両三柳西福原線

既設標識板詳細図



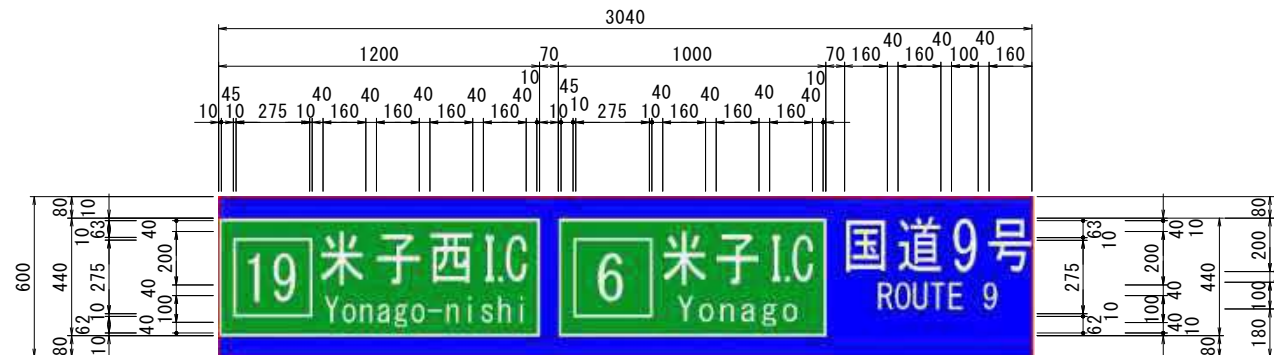
外寸法は同寸法



修正配置図



A部修正詳細図



【留意事項】

- ※1 修正シールはカルブリュミウム反射シートを使用するものと、反射特性を満たすものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶剤状・非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は30.0mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンパリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

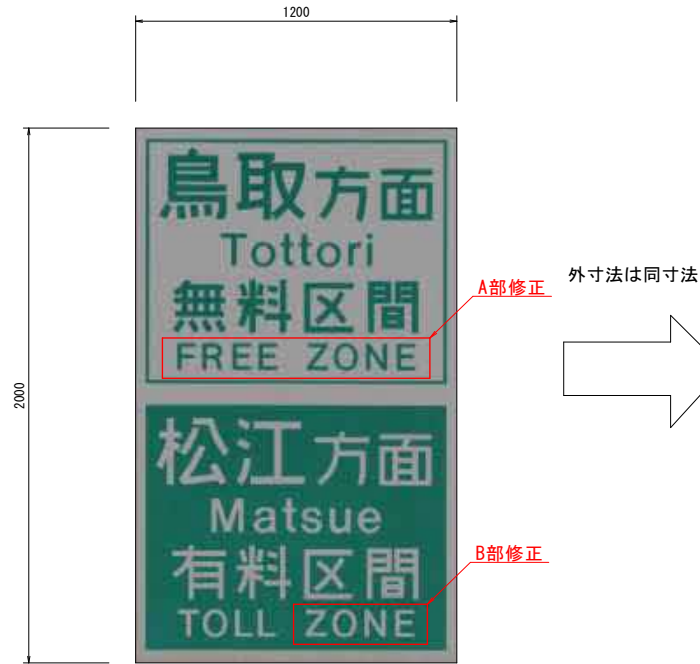
路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 5 3		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 273
県道 317号 両三柳西福原線

既設標示板詳細図

S=1:20



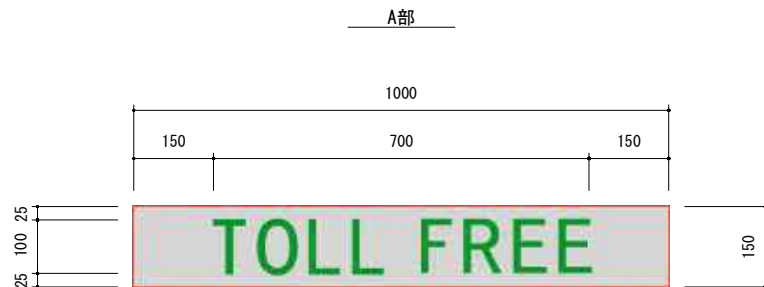
修正配置図

S=1:20



修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 5 4		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 275
県道 317号 両三柳西福原線

修正配置図

S=1:30

A部修正詳細図

S=1:20

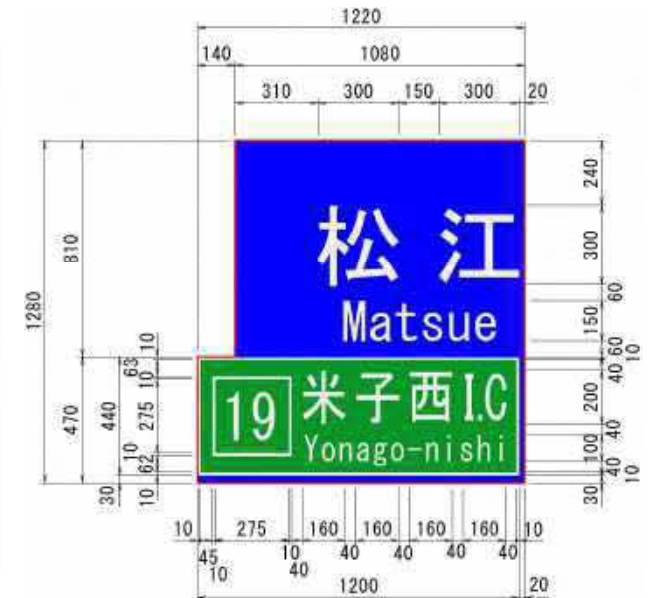
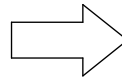
既設標識板詳細図

S=1:30

2800



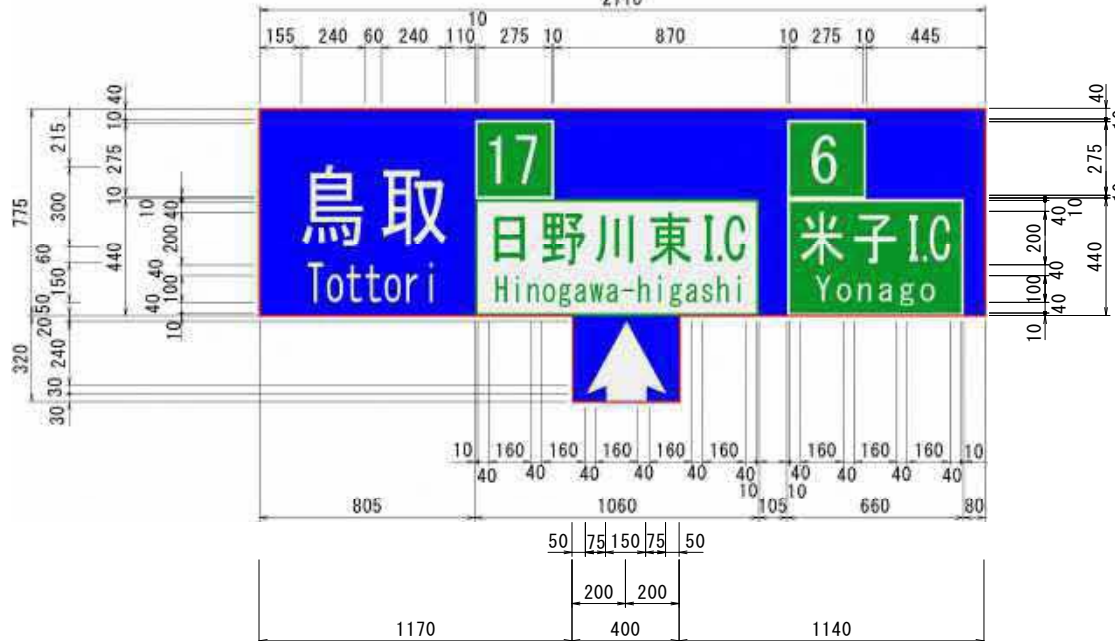
外寸法は同寸法



B部修正詳細図

S=1:20

2710



【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とする。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

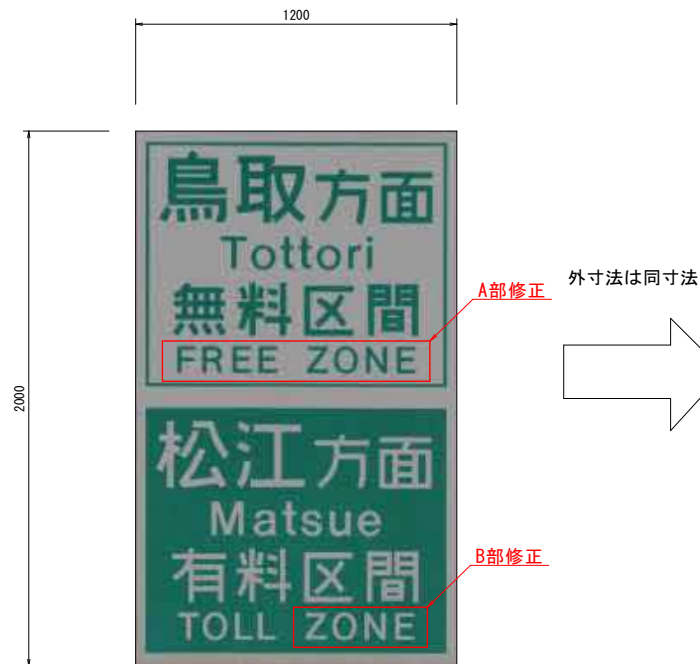
路 線 名	国道181号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米子市富士見町外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 5 5		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 275
県道 317号 両三柳西福原線

既設標示板詳細図

S=1:20



修正配置図

S=1:20

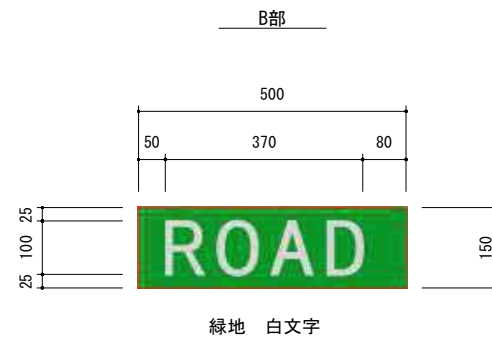


修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国道 1 8 1 号外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 5 6		
令和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局			

標識板構造図

施工位置 276
県道 317号 両三柳西福原線
修正配置図
S=1:30

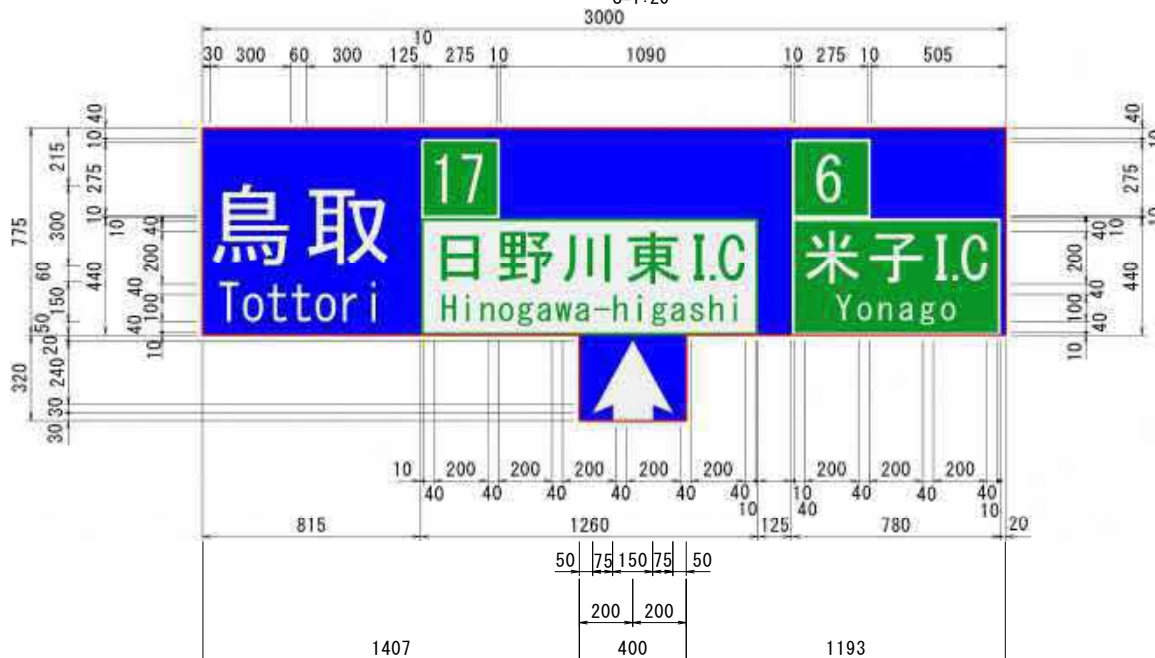
既設標識板詳細図

S=1:30
3200



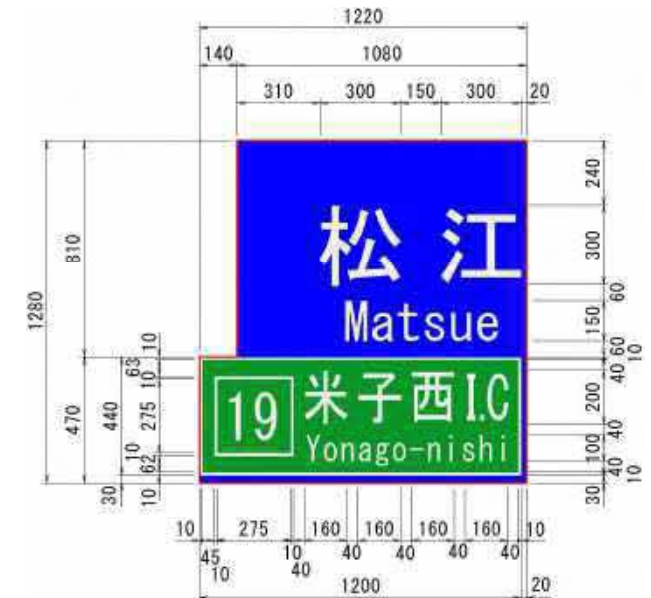
B部修正詳細図

S=1:20
3000



A部修正詳細図

S=1:20



R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標 識 修 繕 工 事（防 災 安 全 交 付 金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 5 7		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥 取 県 西 部 総 合 事 務 所 米 子 県 土 整 備 局			

【留意事項】

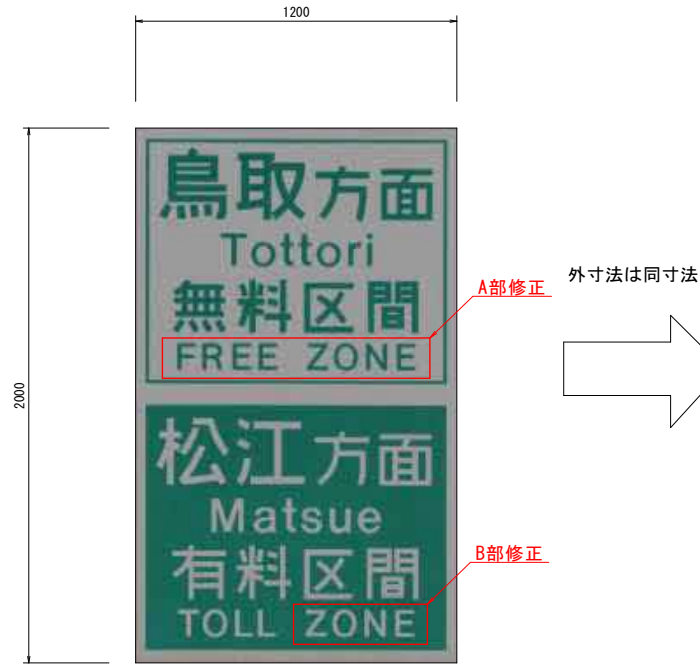
- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とする。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

標識板構造図

施工位置 276
県道 317号 両三柳西福原線

既設標示板詳細図

S=1:20



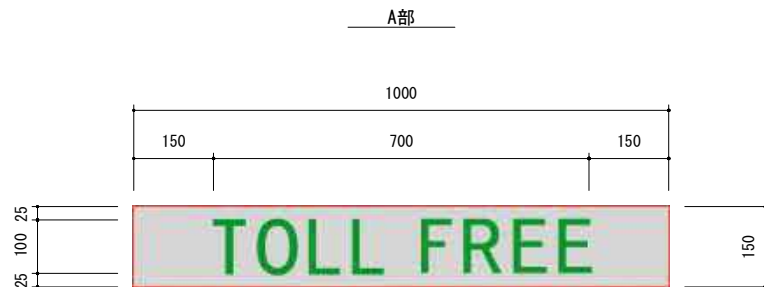
修正配置図

S=1:20



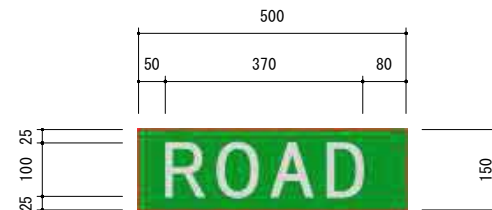
修正部詳細図

S=1:10



白地 緑文字

B部



緑地 白文字

【留意事項】

- ※1 修正シールはカプセルプリズム型反射シートを使用するものとし、反射性能を満足するものを使用すること。
- ※2 修正シールを貼り付ける場合は、既存の標識板を洗浄してからシール材を貼り付けることとし、洗浄にあたっては、溶液状で非研磨性の洗浄剤を使用することとする。
- ※3 ボルト取付の場合、ボルトはM4以上（緩止ナット付）とし、取付間隔は300mm以内とすること。
- ※4 文字のレイアウトは、類似フォントで表示している。
- ※5 ナンバリングはロゴを使用すること。

R7 公共 実施設計

路 線 名	国 道 1 8 1 号 外		
標識修繕工事（防災安全交付金）			
図 名	標 識 板 構 造 図		
位 置	米 子 市 富 士 見 町 外		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 5 8 葉 中 の 内 5 8		
令 和 7 年 度 施 行 鳥 取 県			
鳥 取 県 西 部 総 合 事 務 所 米 子 県 土 整 備 局			